

OB Life

日本歯科大学新潟歯学部少林寺拳法部宗心会会報誌

第6号
1999年1月

発行責任者
毛呂 文紀



「スペインー花の小道」画 佐藤 満

皆様へのお詫び

会員の皆様は年二回発行するなどと豪語いたしました。ところが、この二年程発行することが出来ませんでした。事を、謹んでお詫び申し上げます。せっかく会費の方から予算を頂いておられますのに、ご期待に添えず誠に申し訳ございませんでした。私のような墮落者が、皆様の大切な会費をのうのうと使い、自分の手を煩わす事なく業者任せで会報を発行する事など、死んでも出来ません。そんな訳で、今回は、このような形で会報を発行してみました。が、いかがでしょうか。業者に outs ののが、時間的に厳しかったというのもあることながら、手作りでどの程度のもので出来るか試してみなかった、ということもありました。せめてもの、罪滅ぼしと考えております。幸い、私の近所に有望な助っ人(池田彩子)が引越してきましたので、これからは、もうこの様な事は起こり得る事さえ考えられませんが、何卒皆様の深いご理解を賜りたく存じます。

広報 毛呂文紀

巻頭言 「宗心会とその魂」 名誉会長 西村恒一

平成十年正月十七日東京で行われた宗心会に出席し、いつも変らぬ温かいふんいきの中で楽しく二時間を過し、若い力を身体いっぱい吸収して幾つか若返ることができました。

宗心会は私にとっては大好きな愛すべき会である。少々無骨者の集りの感を受けるが、そうではない。人生における先輩、後輩の関係がしっかりしており、窮屈な面がないとはいえないが、相互に

助け合って進んでいる姿は見事である。今時のエゴを抑えきれない先輩、後輩の関係もない自分だけしか考えない不逞の輩には敬遠される会であるかも知れない。

宗心会には幾かの魂がこもってい

る。「仁」「義」「礼」「信」などの魂である。

仁とは慈愛、義とは公共のためにつくす気持、礼とは思いやり、信とは誠である。これらの魂は少林寺拳法部と

いう厳格な環境の中で、しかも鈴木、池藤両監督の教育によって培われた大いなる魂として宗心会に引き継がれ、今日に至っている。

これらの魂は医療人としてももつべき重要な精神的資質でもあると

思う。

思うままに勝手なことを書いてきたが、「愛すべき宗心会よ永遠に」





「私が寝る理由」
新潟ブロック 設楽 康

最近の世の中は物騒である。特に子供の世界が何か狂っている。死に至る「いじめ」しかり、おやし狩りしかり、援助交際しかりである。そして極めつけが神戸の事件である。何かがおかしい。しかし、これらも子供が悪いわけではないと思う。親・先生・マスメディア・人と人との付き合い（近所付き合い、親戚付き合いなど）の少ない世の中が子供を狂わせているのだと思う。私は矯正のアルバイトでいろいろな場所で働かせてもらったがやはり都会に行く方が、子供が子供の目をしていないと感じることが多い。そしてしている時も最いくらいに聞いざ矯正をするのに任せっきりに話だけになった高校生でも毎回人 が多いの



また、ある教師められたら何ものが一番だと言に子供を預けら

は、子供がいじ言わず引越すう。そんな教師れるのか。

マスメディア・テレビの力はすごいものがあると思う。うちの子供もテレビからかなりの言葉を学んでいる。その中でもいじめを笑いにする番組が多すぎる。また、テレビゲームはリアルで残酷な殺戮的なものが多い。うちの子供はとにかくかわいい。こんなかわいい子をこれからの世の中に出すのは不安だが、考えたらきりがないのでこの辺で寝ようと思う。

「私の宝物」
中国・四国ブロック 大澤 真一郎

はっきり言って私にはそんな物はない。と言って「家族が宝物」なんて言うのも恥ずかしい。ムムム...

私も38歳。結構いい年になってきました。諸先輩らの中には、厄年を無事終えられた方もいらっしゃるでしょう。大学卒業後14年、人生の真っ只中と言うところでしょうか。ふりかえってみるに、小学でたでしよしながら考え昔のことです。さしてなので、自分の眺めていました不思議な生きてるん手なんだ。」ている事が何た の です。を言ってるんかもしれませう思ったのです。そして小学校高学年、中学校では誰もが考える命題「人生って何だ?」「何のために生きてるんだ?」子供の頃、思春期の頃の幼い疑問。でもよくよく考えてみると、その答えはまだ出ていないのです。皆さんもそんなことを疑問に思い、それなりに悩んだ事があるのではないのでしょうか?そしてその答えは出たでしょうか?年を重ね高校、大学、社会人となる中で、仕事に追われ、生活に追われその答えを求める事を忘れ、また半ばあきらめてしまっている。そんな自分に気がつく今日この頃です。



校の低学年ごろうか。ウンコをたものでした。から和式便所ですることもない手のひらをよくた。その頃おぼ感覚「あつ僕はだ。これが僕のと、自分が生き不思議に思え「何をバカな事だ」と思われるんが、本当にそう

眠っているわが子の小さな手を見ていると、その昔、自分が自分の手を見て感じた事を思い出します。「この手がこれからの人生の中で、何に触れ、どんな夢をつかんでいくのだらう

か?」と。そして「自分は子供の頃に感じたその思いに充分応えられるだけの生き方をしてきたらどうか?」と。

人は生まれ変わり、死に変わりする中で、自分の魂を磨き、進歩向上させていくのだそうです。

自分は人生の中で、どれだけ光り輝いていられるだろうか。人が、人生という旅をする旅人ならば、その行き先と目的はしっかりさせておきたいものです。そしてこうやって人生の中の数年間、あるいは数十年間をともに歩むということは旅の道連れ。子として、親として、夫として、妻として、そしてまた友としてよき道連れであり、楽しく充実した旅にしたいものです。

私には、特に宝物はないけれど、しいて言うならば、この人生という旅とその道連れ達ということになるのでしょうか。

残りの人生、明るく、元気で、前向きで、発展的でありたいものです。

宗心会の道連れさん達、今後ともよろしくお願い致します。

「FAX」
東海ブロック 匿名希望(H.W田)

どんな重要な電話がかかって来ても、診療中にはでられない事が多いが、FAXであれば、治療の合間に読む事が出来る。我が医院のFAXは受付の横にあり、すぐに私の所に持って来てくれる。

今日も忙しい診療時間帯にFAXが入った様である。受付がここにこしてFAX用紙を持って来た、見ると

宗心会第〇期 情報連絡
事務局長W殿

となっている。差出人は同期のM上である。そこには「T先生女性同伴講演旅行の件について」という重要な内容がビッシリと書き込まれている。報告講演会に演者の私がT上はT先生のホテルに午後た。「本日宿チェックインか?」ホテルのると「T様で着になっておれの方もまだ答、えっTはではないのか?M上は何も聞かされていなかったのである。



まれているではないかと、あるとして招かれた先生である。M宿泊場所である9時に到着し泊のT先生はされていますフロントに尋ねるか、まだご泊りません。お運です。ね。」との返ひとりであるの

ロビーで待つこと1時間。なにげなくホテルの入口に目をやると、腹の出た中年男と若い女性が入館するところであった。目を凝らして見ると、なんとT先生ではないか。

「や〜M上、ごめんごめん長岡で花火があって高速が混んじゃってさ。」

「それよりなんだ、隣のこの方を紹介しろ」

それは、雪だるまの様な男のやや後ろに控えめに立つ、清楚な雰囲気の良いパンタロン姿の女性であった。

「TKと申します、今日はありがとうございます。」
「やあ、運転手代わりに医局の後輩連れて来ちゃったあ。」

頬を赤らめ、意味のない弁解をするT先生であった。私はこの重要な情報を、同期のM呂にすぐにFAXした。一緒に診療をしているM呂の父は、これを読んで、

「う〜ん、T君もなかなかやるなあ。」

という御言葉を述べたそうである。

学術だより

歯科インプラントに思うこと その1：何が重要なのかー1

日本歯科大学新潟歯学部歯科補綴学教室第2講座 第7期 多和田泰之

最近、インプラントが新しい方向へ向かおうとしています。ここ3～4年くらいの欧米の情勢を見ると、もう顎骨との接合界面や応力の分散などは話題に上らず、審美的な上部構造を装着するためのシステムと頸部歯肉のマネージメントが中心となっています。

今までただ固定性の補綴で噛めればよかったのが、見た目にも天然歯と変わらない状態へと患者側の要求水準が高くなってきたのです。日本でも既にこの潮流が始まっていますが、これについては次回にお話しすることにして、今回は現在主流となっている骨内インプラントについて私が考えていることをお話ししたいと思います。

ところで、新潟歯学部でも2年前から「歯科インプラント学」なる授業が始まりました。補綴、口腔外科、歯周、放射線などの科から講師が分担して講義をする形式です。国立大学でも正式にインプラントが臨床に導入されたし、あと数年すると実際にインプラントを学んだ歯科医師が卒業してくるわけです。もちろんアンダーグラジュエートの講義だけでは不十分です。矯正と同様に専門的な知識を卒後研修して初めて臨床に応用できるのだということを教えることがこの授業なのですが。

しかし、今までは正直言ってママッ子扱いだったインプラントも、日本でもここに来てようやく認知されたという感じです。患者さんのQOLを向上させる一つの選択肢としてやっと一人前になったという意義は大きいだろうと思います。

新潟歯学部ではこの授業を担当している各科が参加して1年前から口腔インプラントセンターを設立し、共同でインプラント治療を行うようになりました。このセンターでは実に様々なインプラントを臨床で使っています。事例を挙げると、FINAFIX（1回法、2回法）、ノー

ベルファーマ（ブローネマルク）、ステリオス、ITI、IMZ、FRIALIT 2、スクリューベント等々、過去においてはトランスマンディブラー、バイオセラム・サファイア（各種板型、スクリュー型、歯内骨内）、ポラスインプラント、POIブレード、パークデンタル（2回法チタンブレード）等がありました。現在使用されているインプラントの共通点は、スクリューないし円筒形のインプラント体で、osseointegrationかそれに近似した骨界面を持つものであるということです。つまり、どれが良いという答は大学としては持っていません。逆に言うとosseointegrated-typeのシリンダーインプラントならばどれも良いのかもしれないのです。どのインプラントも臨床的には一定水準以上の成績を持っていますし、多くの患者さんに満足してもらっています。一方多かれ少なかれ、どのインプラントも答の見つからない問題点を持っているのも事実です。節操がないとか、無責任とか批判も有ると思いますが、大学として特定のインプラントに限定してしまっただけは、将来に渡って利点欠点を比較し、さらに優れたものを産み出すことができないと考えているのです。

たしかにインプラントは発展途上の治療法で、これはこうだという答は出ていませんけれど、他の分野も日進月歩で去年までの定説は来年はどうなるか判りませんからそれはそれで良いのではないかと考えています。だいたい治療法に絶対はありませんから・・・。（以下次号！）



宗心会 Photo Topics!

新名誉会員誕生！旗手 敏先生



宗心会新入会員！



現役通信

全日本歯科学学生総合体育大会の結果

新人の部	優秀	曾我一本同組
初段の部	最優秀	青木一高橋組
式段以上の部	最優秀	小島一狩野組
	決勝進出	本間一大原組
団体演武	最優秀	
総合成績	第三位	



編集後記

とうとう来年の1月から私の町(人口2600人)でも携帯電話が使えるようになります。もう少しで、女子高生達がケータイでダバっている姿や、パンチパーマの人が胸をばって歩きながら大声で話す姿を見ることができると思うと大変楽しみです。はっきり言って、人の電波に自分の肉体を貴かれるのは大変に苦痛ですが、女子高生のものなら許してやろうと思います。(北海道 矢口)

日本最難関試験といえば、司法試験でも、むしろ歯科医師国家試験でもなく、剣道の八段昇段試験らしい。さっとそこまできると、趣味や娯楽といった域を越えたものであるのだろう。私の勤務先の院長も一つ下の七段昇段を目指して日々修練を重ねているようであるが、ぜひ合格してほしいと陰ながら応援している今日この頃である。(北関東 石川)

ある日の夜、SRSという番組で少林寺拳法の特集をやっていた。そのなかで本山を紹介していたが、坂東先生の圧法を、武専の生徒にかけているところを見て、おお...と思った。確かに、門外不出になって当然だろうと思うほどすさまじいもので、間違えば殺してしまうほどの、瞬間的で圧倒的なものだ。ということは...圧法の修得で、勝たずとも負けない戦いができる?!と今更ながらに思ったのであった。(中国・四国 小森)

日ごとに肌寒さが身にしみる季節になりました。これといっはまっている物はないのですが、「じゃまー」という雑誌に目がいつてしまいます。それは何でも掲載することができいろんな人と遊びや悩みなどで会話することができます。しかし、中には変な人がいたりするので注意が必要です。皆さんもいろんな出会いを求め、交友関係を広げる一つの方法として利用してみたいかがでしょうか。(神奈川 植木)

ある日同じ医院に勤務している歯科医から相談を受けた。「ベントを購入する予定でオーダーしたんですけど、ダイアナ元妃の事故を見たら全然丈夫じゃなくて、キャンセルしようと思ってるんですけど、ほかに安全な車ないですかね。」一瞬あつげにとられたが、その人ははじめにそう思っているらしい。確かにベントは安全な車と思うが、それをベントならどんな事故でも助かるとおもって乗ってる人が大勢いるとしたらますます事故は増え、車は走る凶器と化していくのではないだろうか。それより200キロ近いスピードでぶつかった助手席のボディガードの人が助かった事実はすごいことだ。やはりシートベルトは着用していたそうだ。皆さんもシートベルトをして運転しましょう。(東北 宮本)

広報助手になぜか家が近いからという理由で採用された20期小林(池田)影子です。毛呂歯科宛てに原稿を送られますとブラックホールに吸い込まれます。今後はfwkk2801@mb.infoweb.ne.jpか、FAX(045)805-1701まで原稿をお送りください。確実です。